

第7章 長宮遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

長宮遺跡は、武蔵野台地の北東端、荒川低地に舌状に突き出た武蔵野段丘面の台地東側をおりた一段低い立川段丘面に立地している。この低位の段丘面には「熊の山」と呼ばれた山林を湧水源とする清水が流れ（現在は排水溝として利用）、幅100mほどの緩い小支谷を形成し、清水の北側左岸に滝遺跡、南側右岸に長宮遺跡が分布する。北東側は荒川低地の沖積地と接し、500m南側には福岡江川が流れ、標高9～10m前後の微高地を形成する。遺跡の範囲は南北300m、東西500m以上ある。宅地開発が進むが部分的に畑が残っている。

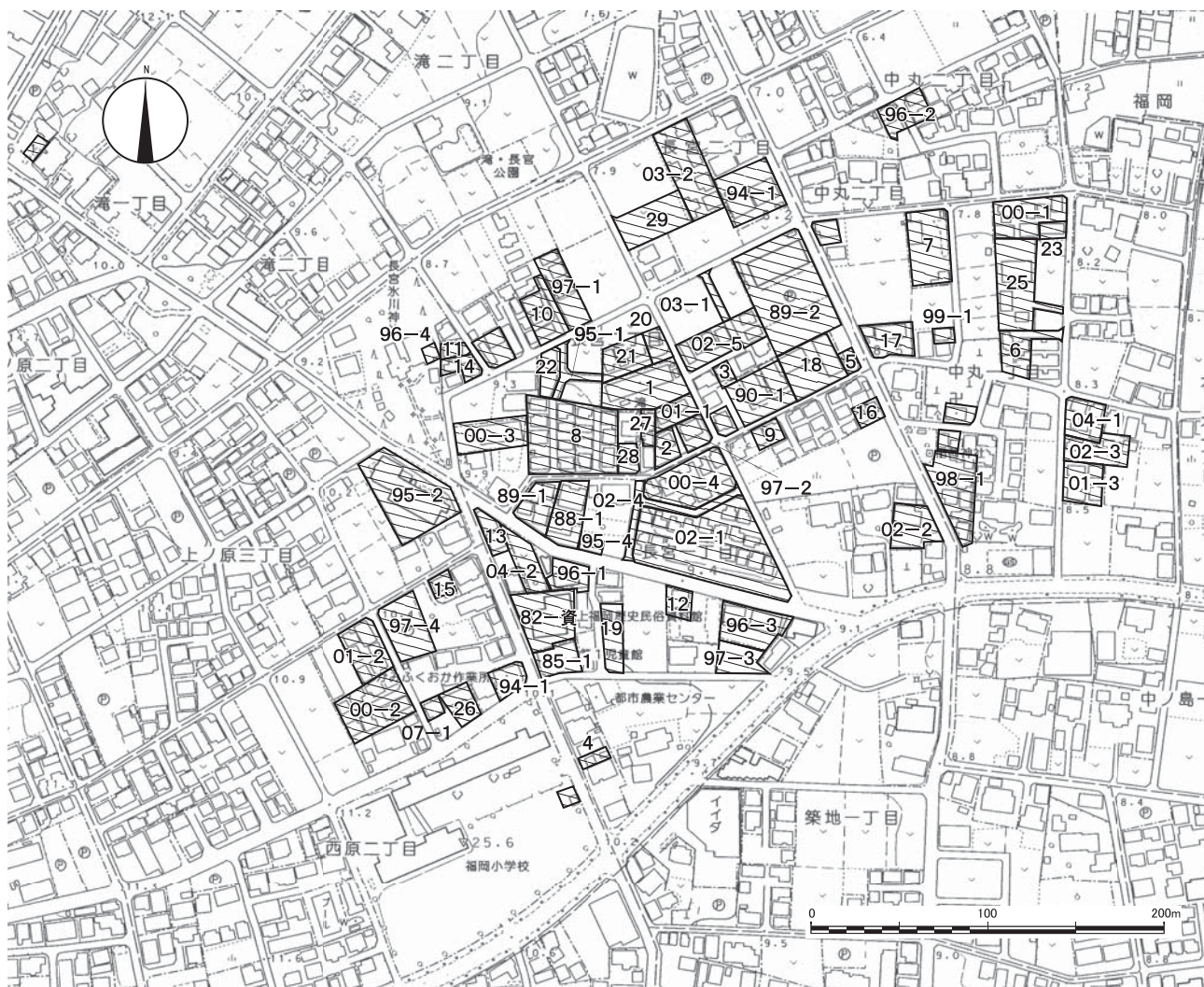
遺跡の西方には長宮氷川神社があり、この神社の縁起伝承には「長宮千軒町」として繁盛したが、戦国期に壊滅した旨が記されている。周辺の遺跡は、北側に縄文時代早・前期、古墳時代前・後期から奈良・平安

時代の遺跡である滝遺跡、南側には飛鳥・奈良・平安時代、中・近世の松山遺跡が隣接する。1977年の保育園建設に伴う緊急調査で中世の屋敷地と思われる遺構群を検出したのをはじめ、宅地造成などにより2007年11月現在69ヶ所で調査を行なっている。主たる時代と遺構は縄文時代早期後葉から前期・中期・後期前葉までの集落跡、南側の松山遺跡寄りに飛鳥時代の住居跡、中世末から近世初頭の屋敷跡や長宮氷川神社参道に係のある溝跡などである。

II 長宮遺跡第27地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2007年4月4日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡の中央部に位置し、西側に隣接する8次調査区では中世から近



第17図 長宮遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

世の屋敷地とみられる遺構群と遺物が出土しているため、申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するために試掘調査を実施した。試掘調査は同年5月30・31日に行なった。現地表面下約90cmにおいて時期不明の溝

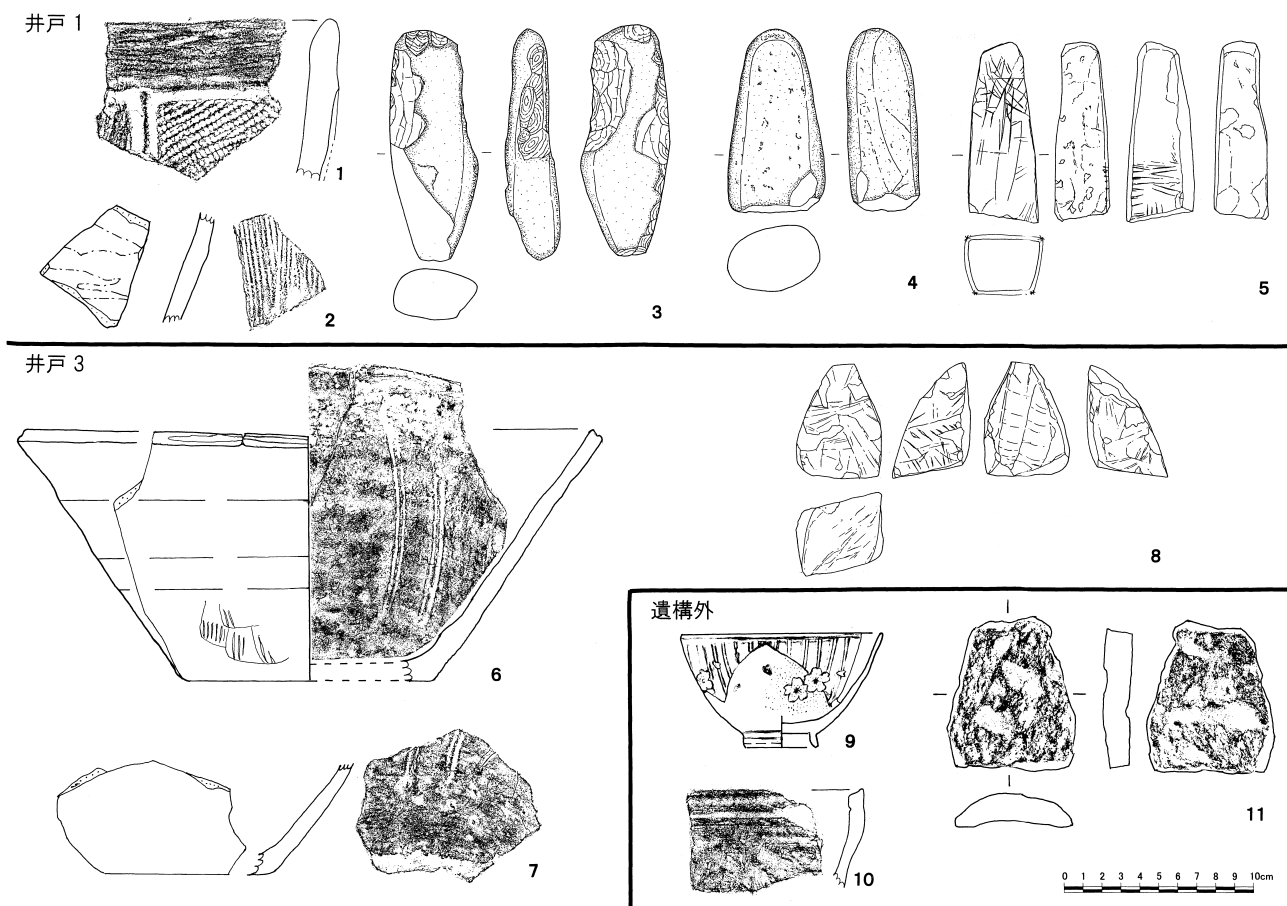
を確認したが、工事による掘削は現地表面下35cmであり、30cm以上の保護層が設けられるため、工事立会いの措置をとることとし、写真撮影・構測量等記録保存を行なったうえ埋め戻し、調査を終了した。

第15表 長宮遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	面積 (㎡)	調査原因	確認された 遺構と遺物	所収 報告書
1次	長宮2-1-23	1977.10.3 ～30	1,000	保育園	溝3、土坑48、柱穴	川崎遺跡(第3次)・長宮遺跡
2次	長宮2-1-27	1978.4.25 ～5.15	235	民間宅地	溝2、土坑1、石磨臼、板碑、砥石、古銭、陶器、馬骨	埋(Ⅰ)
3次	長宮2-5-11	1978.7.24 ～30	111	民間宅地	土坑1	埋(Ⅰ)
4次	長宮1-1-14	1978.10.6 ～9	37		住居跡1、土師器、須恵器、鉄製品	埋(Ⅰ)
5次	長宮2-5-2	1979.4.16 ～20	110		縄文前期住居1、縄文土器片	埋(Ⅱ)(Ⅳ)
6次	中丸1-4-13	1980.4.21 ～30	515		遺構なし、中世以降陶器片	埋(Ⅲ)
7次	中丸1-3-6	1980.5.13 ～31	869		溝、井戸跡、縄文土器、中世以降陶器片	埋(Ⅲ)
8次	長宮2-1-10～13	1980.9.8 ～10.8	1,900	宅地造成	中世溝、井戸、土拵、板碑、砥石、陶磁器、古銭、馬歯	遺調1集
9次	長宮1-4-10	1980.9.21 ～30	200		遺構なし、中世以降陶器片	埋(Ⅲ)
10次	長宮2-3-4	1980.12.5 ～15	485		溝、土拵他、縄文前期土器・石器、中世以降古銭、陶器	埋(Ⅲ)
11次	長宮2-2-10	1980.12.16 ～22	117		溝、縄文土器片、中世以降陶器	埋(Ⅲ)
12次	長宮1-2-7	1981.5.26 ～30	160	個人住宅	溝1、中世陶器片、縄文土器片	埋(Ⅳ)
13次	長宮1-2-13	1981.6.3 ～11	251	個人住宅	遺構なし、中世陶器片	埋(Ⅳ)
1982 試	長宮1-2-12	(?)	1,000	歴史民俗資料館	溝2	57年教 59年度報告?
14次	長宮2-2-1	1985.9.24 ～27	156	個人住宅	溝1	埋(Ⅷ)
15次	西原2-5-8	1985.10.22 ～31	116	個人住宅	なし	埋(Ⅷ)
1985 試	長宮1-2-11	(1986.3.6 ～15)	400	学童保育	溝2	60年教
16次	長宮1-4-7	1986.6.9 ～17	173	個人住宅	縄文土器片	埋(Ⅸ)
17次	中丸1-3-11	1987.6.19 ～30	504	個人住宅	縄文前期土器散布	埋(X)
1988 試	長宮1-3-8	(1988.9.13 ～16)	657	住宅建設	なし	埋(11)
1989試 (1)	長宮1-3-9	(9.20～30)	448	住宅建設	なし	埋(12)
1989試 (2)	長宮2-5-19	(1989.11.14 ～24)	1,778	住宅建設	なし	埋(12)
1990 試	長宮2-5-4	(1990.11.27 ～30)	919	共同住宅	なし	埋(13)
18次	長宮2-5-3	1992.10.6 ～12.2	925	共同住宅	縄文住居跡1、中近世土坑2、溝5	埋(15)
19次	長宮1-2-21,35	1993.12.17 ～1.22	467	駐車場	古墳末期住居跡1	埋(15)
1993 試	長宮2-4-2の一部	(1994.2.10 ～28)	1,502	共同住宅	溝2、土坑1、中世後期板碑	5年教
1994 試	西原2-5-1	(1994.7.25 ～8.2)	314	心身障害者 デイケア施設	断面函形溝1	埋(17)
20次	長宮2-1-22の一部	1995.4.10 ～5.9	170	個人住宅	中近世溝4	埋(18)
21次	長宮2-1-63,65	(1995.6.19 ～8.8)	361	個人住宅	中近世溝1、井戸7	埋(18)
1995試 (1)	長宮2-1-20外	(1995.8.9 ～28)	421	市道敷設	なし	埋(18)
1995試 (2)	上ノ原3-1-6 外4筆	(1995.10.4 ～12)	1,528	共同住宅	溝1	埋(18)
1995試 (3)	長宮2-1-60	(1995.10.23 ～25)	269	駐車場	中近世溝1、井戸4	埋(18)
22次	長宮2-1-60	1995.10.27 ～11.9	269	駐車場	中近世井戸跡4、溝1、陶器、板碑破片、かわらけ	遺調6集
1995試 (4)	長宮1-3-13	(1995.12.12 ～25)	120	駐車場	なし	埋(18)

地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	面積 (㎡)	調査原因	確認された 遺構と遺物	所収 報告書
1996試 (1)	長宮1-2-16	(1996.7.12 ～18)	349	宅地造成	なし	埋(19)
1996試 (2)	中丸2-2-9 他3筆	(1996.11.7)	568	宅地造成	なし	埋(19)
1996試 (3)	長宮1-2-4	(1997.1.14 ～21)	794	共同住宅	古墳～奈良住居1	埋(19)
1996試 (4)	長宮2-2-4	(1997.2.24)	205	社務所改築	なし	8年教
1997試 (1)	長宮2-3-3	(1997.4.8 ～9)	611	農地天地返し	溝1(時期不明)	埋(20)
1997試 (2)	長宮2-1-2	(1997.4.9 ～11)	289	個人住宅	土坑1(時期不明)	埋(20)
1997試 (3)	長宮1-2-36,37	(1997.6.4 ～5)	423	駐車場	溝1	埋(20)
1997試 (4)	西原2-5-6	(1997.8.15 ～21)	753	駐車場	中近世堅穴状遺構1	埋(20)
1998 試	中丸1-2-4	(1998.11.24 ～27)	1,014	宅地造成	なし	埋(21)
1999 試	中丸1-3-12	(1999.11.8 ～16)	98	個人住宅	溝1、縄文前期集石2	埋(22)
2000試 (1)	中丸1-4-7	(2000.7.4 ～11)	932	宅地造成 (土地分譲)	縄文前期(関山期)住居跡5、土坑13	埋(23)
2000試 (2)	西原2-4-8,10	(2000.7.17 ～24)	1,081	宅地造成 (土地分譲)	なし	埋(23)
2000試 (3)	長宮2-1-17	(2000.8.21 ～23)	687	共同住宅	なし	埋(23)
2000試 (4)	長宮1-3-3A,4A	(2001.1.17 ～23)	1,119	宅地造成 (土地分譲)	近世以降土坑1	埋(23)
23次	中丸1-4-7	2001.7.18 ～26	137	個人住宅	土坑6(縄文早期後葉1、縄文前期4、近世以降1)	埋(24)
2001試 (1)	長宮2-1-3	(2001.4.20 ～24)	330	個人住宅	なし	埋(24)
2001試 (2)	西原2-4-7	(2001.5.25)	634	共同住宅	なし	埋(24)
2001試 (3)	中丸1-1-3	(2001.8.7 ～24)	513	共同住宅	道路状遺構1、縄文前期土坑1	埋(24)
2001試 (4)	長宮2-8-6	(2001.11.6)	130	個人住宅	なし	13年教
2002試 (1)	長宮1-3-2～5	(2002.6.5 ～11)	3,536	宅地造成 (土地分譲)	住居跡2【盛土保存】	埋(25)
2002試 (2)	長宮1-4-3	(2002.6.20 ～7.2)	575	確認調査	住居跡2、溝2	埋(25)
2002試 (3)	中丸1-1-5	(2002.9.3 ～11)	622	宅地造成 (土地分譲)	道路状遺構1	埋(25)
2002試 (4)	長宮1-3-31	(2002.9.20 ～25)	362	地区計画 道路	溝1	埋(25)
24次	長宮1-4-3	2003.1.30 ～2.14	72	個人住宅	住居跡2	14年教
2002試 (5)	長宮2-5-6	(2003.3.10 ～12)	827	宅地造成	住居跡1【盛土保存】	14年教
2003試 (1)	長宮2-5-30,32	(2003.9.16)	197	区画道路	なし	埋(26)
2003試 (2)	長宮2-4-7	(2003.12.16 ～18)	1,123	宅地造成	井戸跡1	埋(26)
2004試 (1)	中丸1-1-11	(2004.11.26)	488	宅地造成	なし	埋(27)
2004試 (2)	長宮1-2-15	(2004.12.7 ～9)	466	農地改良	なし	埋(27)
25	中丸1-4-8	(2007.2.15 ～16)	1,161	個人住宅	縄文遺構検出	市内3
26	西原2-5-2の一部	(2007.3.28)	594	個人住宅		市内3
27	長宮2-1-4	(2007.5.30 ～31)	175	個人住宅		市内4
28	長宮2-1-8	(2007.5.31～6.5) 2007.6.6～22	188	個人住宅		市内4
工事 立会い	西原2-5-31	2007.10.15	120	個人住宅	保護層有り、遺構遺物なし	市内4
29	長宮2-4-6の一部	(2007.11.20 ～12.5)	618	共同住宅		市内4

※埋＝埋蔵文化財の調査、遺調＝遺跡調査会報告書、教＝教育要覧、市内＝市内遺跡群



第21図 長宮遺跡第28地点出土遺物 (1/4)

Ⅳ 長宮遺跡第29地点

(1) 調査の概要

調査は共同住宅建設に伴うもので、原因者より2007年9月15日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡北部に位置し、西側の隣接地は2003年度に試掘調査を実施し溝と井戸を検出、板碑片や捏鉢等が出土している。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するために試掘調査を11月20日から12月3日まで実施した。幅約1～1.7mのトレンチ5本を設定し重機で表土除去後、人力による表面精査を行なった。一部遺構の確認された部分の本調査を12月4日から行ない、写真撮影・全測図作成等記録保存を行なったうえ埋め戻して調査を終了した。12月5日機材を撤収して調査を終了した。調査の結果、土坑1基、井戸2基、堀跡1本、溝5本、ピット10基を検出した。なお、旧石器時代の確認調査は行っていない。

(2) 遺構と遺物

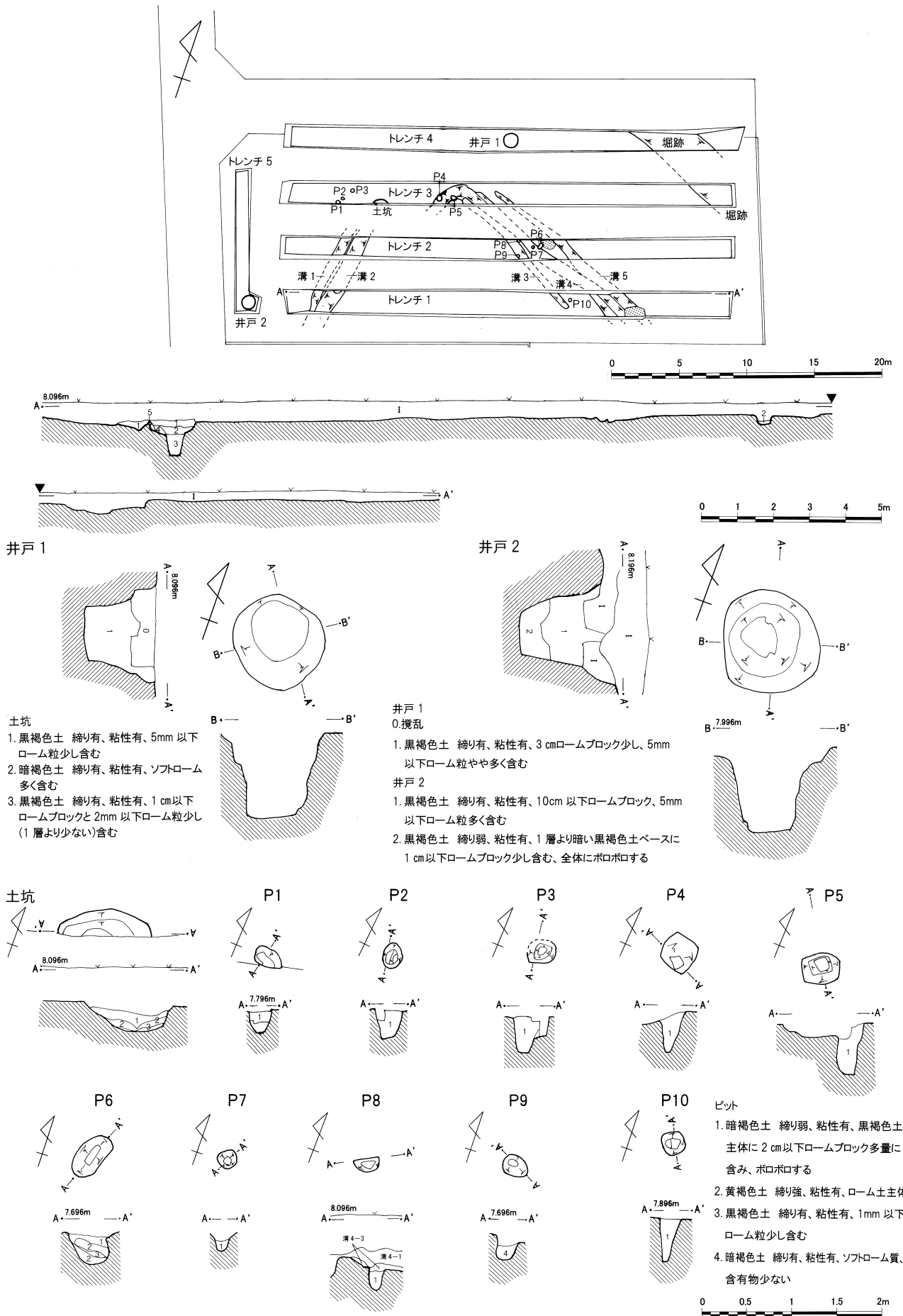
①土坑・ピット・井戸

土坑1基、井戸2基、堀跡1本、溝5本、ピット10基

を検出、土層の観察から全て古代以降の時期とみられる。

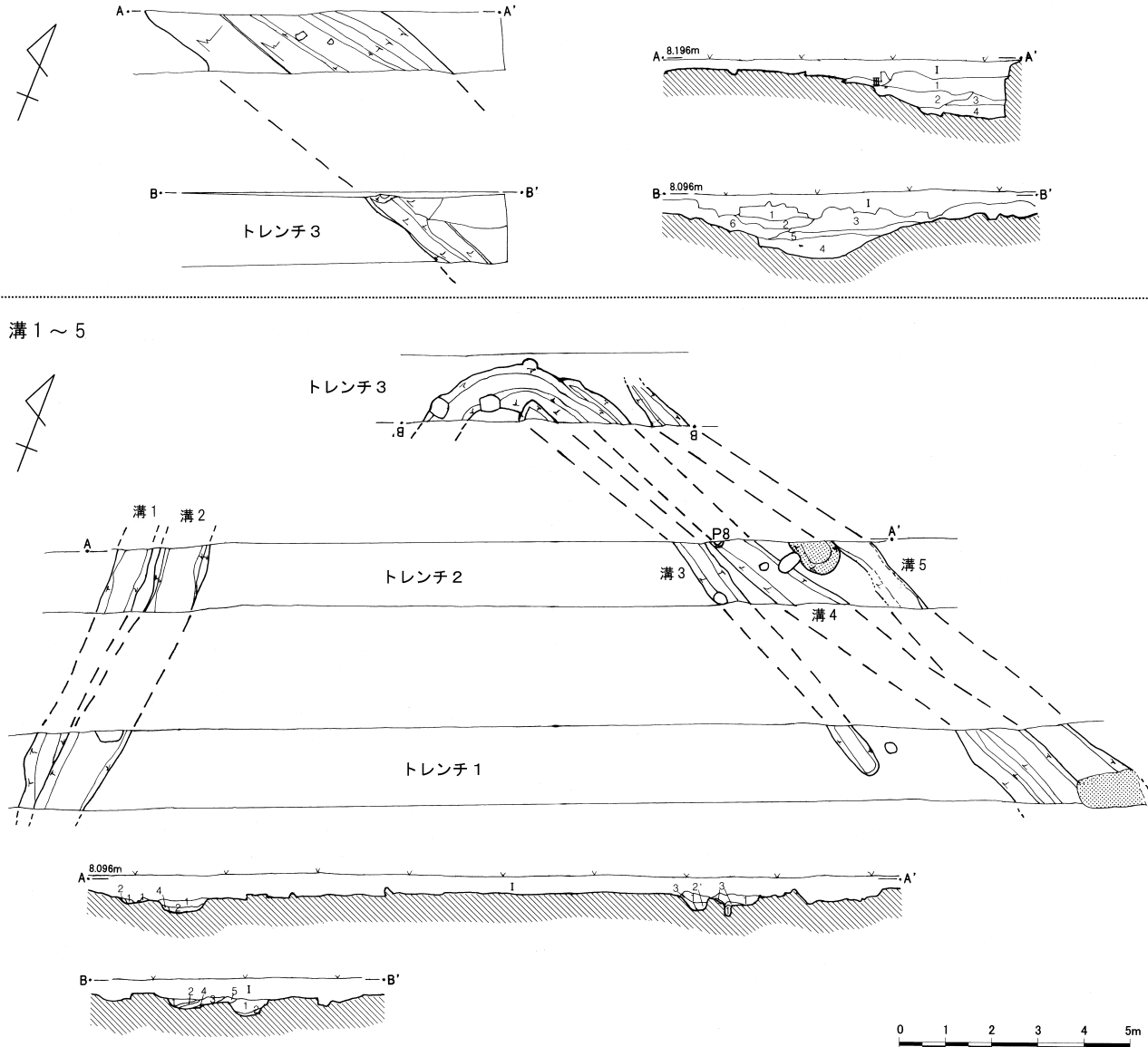
第19表 長宮遺跡第29地点土坑・ピット・井戸一覧表
(単位:cm)

遺構名	平面形態	確認面径	底径	深さ	備考
土坑1	不明	(103×29)	(33×9)	34.6	
P1	不明	(35)×20	(15)×11	24.5	
P2	円形	29×22	11×6	48	
P3	円形	31×26	12×9	42	
P4	円形	39×38	15×12	48.9	
P5	方形	43×35	16×14	55.5	
P6	楕円形	55×30	25×7	3.3	
P7	円形	21×20	9×9	20.9	
P8	不明	30×(15)	15×8	32.2	
P9	円形	30×24	11×9	54.4	
P10	円形	29×27	12×10	51	
井戸1	円形	108×100	74×63	108.3	
井戸2	円形	116×107	45×40	95.4	



第22図 長宮遺跡第29地点遺構配置図 (1/400)、土層図 (1/150)、井戸・土坑・ピット (1/60)

堀跡



堀跡

- I. 黒褐色土 締り弱、粘性有、表土耕作土
 II. 黒褐色土ベース 締り有、粘性弱、1 cm 以下ロームブロック主体 *溝はII層を掘り込む
 III. 黒褐色土 耕作痕
1. 黒褐色土 締り強、粘性有、1mm ローム粒多く、同炭化物極少し含む、焼土はほとんど含まない
 2. 黒褐色土+暗褐色土 締り強、粘性有、2 cm 以下ロームブロックと1mm 大ローム粒多く含む、1mm 大焼土・炭化物極少し含む
 3. 黒褐色土 締り強、粘性有、1層にほぼ同じだがややローム粒少ない
 4. 黒褐色土 締り強、粘性有、1・2層より更にローム粒少なく、シミ状に暗赤褐色酸化鉄多く含む、水性堆積又は水流の跡、粘性強い
 5. 黒褐色土 締り強、粘性有、3層よりローム粒少なく、4 cm 以下ロームブロックやや多く含む
 6. 黒褐色土 締りやや弱、粘性やや弱、7 cm 以下ロームブロック・粒を2層より多く含む広範囲に広がる
- 溝1
 1. 黒褐色土 締り有、粘性やや弱、5~10mm ロームブロックやや多く、3mm 以下ローム粒多く含む
 2. 暗褐色土ベース 地山に1層土が落ち込み、地山ロームがブロック状に見られる(2トレンチ有り)
- 溝2
 1. 黒褐色土 締り強、粘性有、5mm 以下ローム粒少し含む
 2. 黒褐色土 締り強、粘性有、5mm 以下ローム粒やや多く、3mm 以下焼土・炭化物僅かに赤褐色の酸化土ブロック少し含む
 3. 黄褐色土 締り強、粘性有、やや白色化した4 cm 以下ロームブロック主体、9 cm 以下黒色土ブロック少し含む、ピット状の掘り込みに伴う
 4. 暗褐色土 締り有、粘性有、5~10mm ロームブロック少し、ソフトローム粒多く含む
 5. 暗褐色土 締り強、粘性有、地山ハードロームに暗褐色土混ざる、ブロック状にローム見える

溝3

1. 黒褐色土 締り強、粘性有、5mm 以下ローム粒均一にやや多く含む、黒色味強い
 2. 黒褐色土 締り強、粘性有、5~10mm 焼けたロームブロック多く、3mm 以下ローム粒少し含む黒色味強い
 2'. 黒褐色土 締り強、粘性有、5mm 以下ローム粒やや多く(1層より多く)含む、1~5 mm 焼土が目立つ
 3. 黒褐色土 締り強、粘性有、3mm 以下ローム粒主体、2mm 以下焼土やや多く、中央に焼土混ざりの黒褐色土層(2cm 厚)を挟む

溝4

1. 黒褐色土 締り有、粘性有、5~20mm ロームブロック多く3mm 以下ローム粒やや多く含む
 2. 黒褐色土 締り有、粘性有、2mm 以下ローム粒少し含む
 3. 黒褐色土 締り有、粘性やや弱、5mm 以下ローム粒多く含む全体の色調暗め
 4. 黒褐色土 締り強、粘性有、10mm 以下のロームブロックをやや多く、2mm 以下のローム粒を多く含む
 5. 黒褐色土 締り強、粘性有、10mm 大のロームブロックを少し、5mm 以下のローム粒を多く含む

溝5

1. 黒褐色土 締り有、粘性有、ローム粒少し(トレンチャー痕より少ない)、1 cm ロームブロック少し含む

第23図 長宮遺跡第29地点堀跡・溝 (1/150)

②溝・堀跡

溝2は溝1より新しく、溝4は調査区中央部で屈曲する。堀跡は北側の第30地点に延びる。

第20表 長宮遺跡第29地点溝一覧表

(単位cm)

No.	断面形態	上幅	下幅	深さ	備考
1	浅い「V」字状	62~74	42~33	12.8	
2	薬研状	92~117	62~87	34.7	
3	「U」字状	40~60	25~30	37.5	12m
4	浅い「U」字状	50~130	16~43	27.2	
5	浅い「U」字状	55~60	25~40	19	
堀跡	広い「V」字状	(3.2~3.4)	47~50	91.3	

③出土遺物

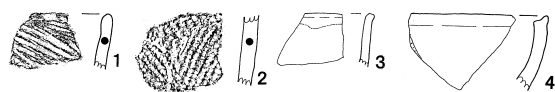
出土遺物は全て遺構の覆土層より出土した。

1・8・9は縄文土器口縁部で表裏面に貝殻条痕文を施し胎土に繊維を含む早期条痕文系土器である。2は単節LR、RLの羽状縄文、10・11は無節LR縄文を施し胎土に繊維を含む前期黒浜式土器である。その他の遺物については第21表長宮遺跡第29地点出土遺物観察表のとおりである。

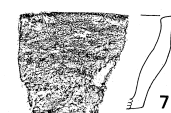
第21表 長宮遺跡第29地点出土遺物観察表

No.	出土遺構名	種別・器種	単位cm・g (括弧付きは残存値)				技法・文様・その他	推定産地	推定年代
			口径・長さ	底径・幅・内径	高さ・厚さ	重量			
3	溝1	陶器/縁釉小皿	—	—	—	—	轆轤成形/灰釉	瀬戸美濃	15世紀後~16世紀前半
4	溝1	瓦質土器/焙烙	—	—	4.0	—	口唇部溝状	在地系	18世紀
5	トレンチ2溝1	石製品/砥石	8.0	4.4	3.5	120.27	石質：凝灰岩	—	中・近世
6	トレンチ2溝1	石製品/板碑	(8.6)	(5.1)	(1.6)	89.67	石質：緑色片岩	—	—
7	トレンチ1溝3	瓦質土器/焙烙	—	—	5.2	—	口唇部溝状	在地系	17世紀
12	トレンチ4	須恵器/坏・転用硯?	—	4.4	(1.2)	—	轆轤成形、底部回転糸切り、内面磨り跡と僅かに墨痕?有り	東金子	9世紀
13	トレンチ5	陶器/甕	—	—	5.1	—	自然釉	常滑	13世紀後半~14世紀
14	トレンチ4	石製品/砥石	7.9	3.5	3.7	97.77	石質：凝灰岩	—	—
15	トレンチ4	石製品/石臼/下臼	25.0	—	6.7	1,900	石質：砂岩・摩滅顕著	—	—
16	トレンチ4	石製品/石臼/上臼	30.0	—	4.4	2,820	石質：砂岩・目欠損	—	—

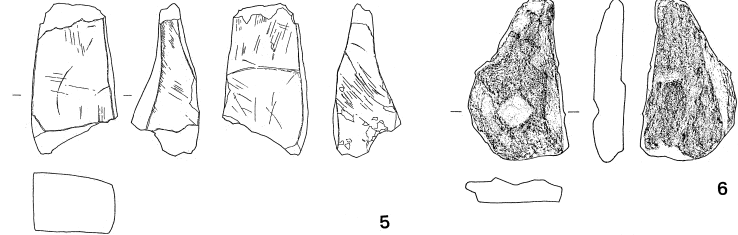
溝1



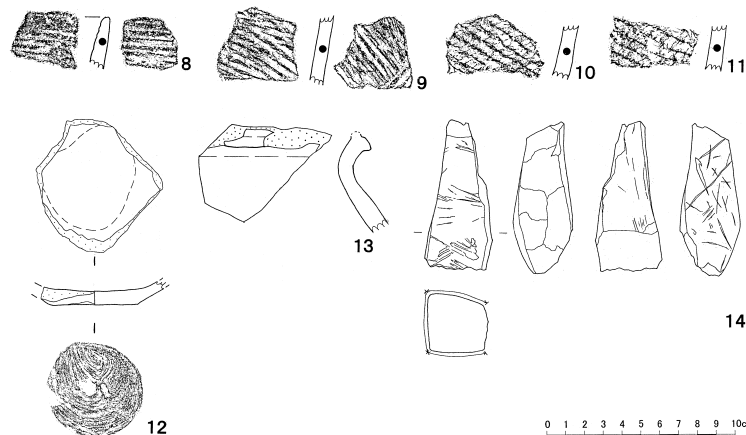
溝3



溝2



遺構外



第24図 長宮遺跡第29地点出土遺物 (1/4・1/6)

遺構外



長宮遺跡第28地点出土遺物No. 9

遺構外



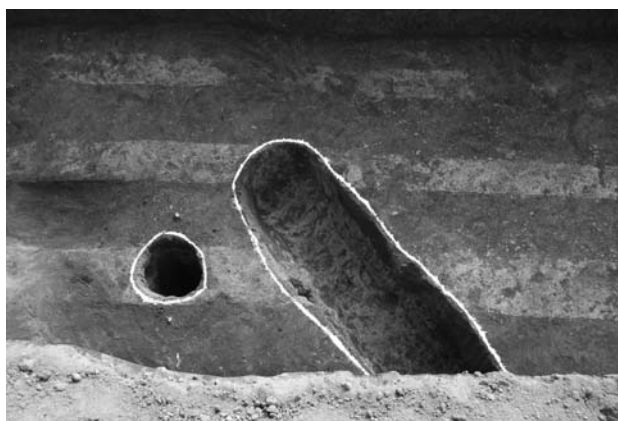
長宮遺跡第28地点出土遺物No.10・11



長宮遺跡第29地点試掘調査全景



長宮遺跡第29地点トレンチ1、溝4・5



長宮遺跡第29地点トレンチ1、溝3、ピット10



長宮遺跡第29地点トレンチ2、溝



長宮遺跡第29地点トレンチ3、溝、ピット4・5



長宮遺跡第29地点トレンチ3、堀



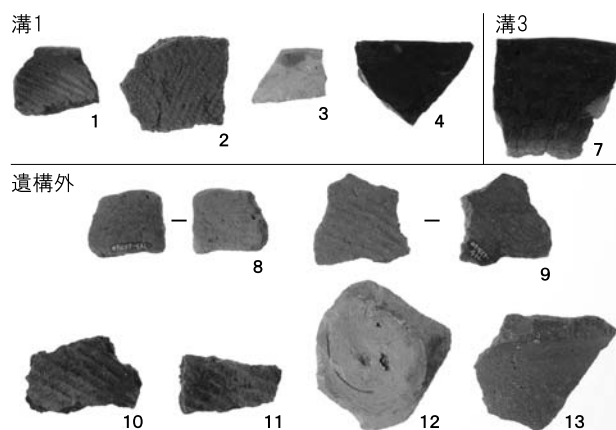
長宮遺跡第29地点堀遺物出土状況



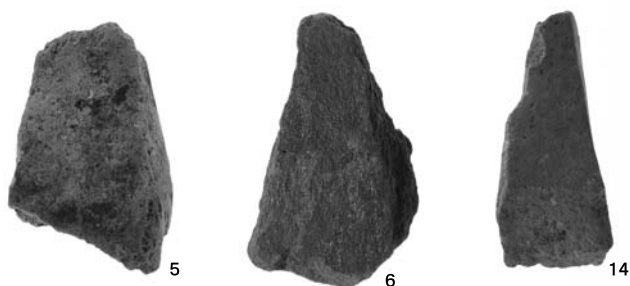
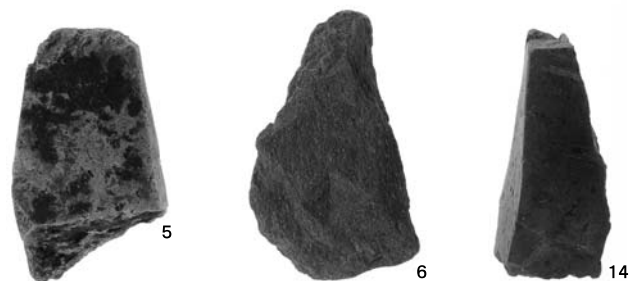
長宮遺跡第29地点井戸 1



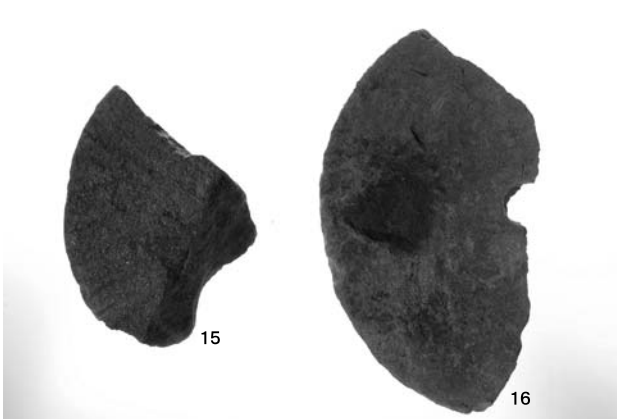
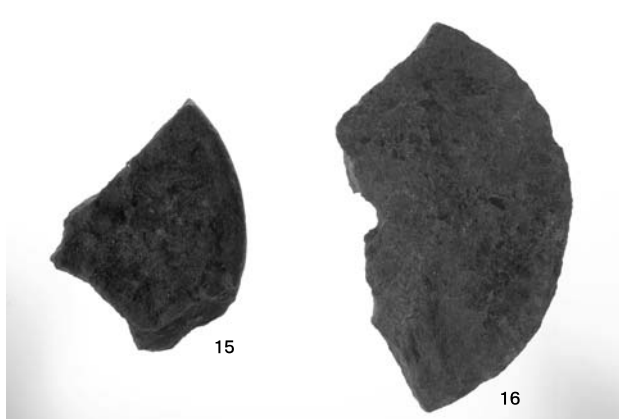
長宮遺跡第29地点井戸 2



長宮遺跡第29地点溝 1・3・遺構外出土遺物
No.1~4・7~13



長宮遺跡第29地点溝 2・遺構外出土遺物No.5・6・14（左：表面、右：裏面）



長宮遺跡第29地点遺構外出土遺物No.15・16（左：表面、右：裏面）